

大崎市都市宣言（素案）パブリックコメントの意見の概要に対する回答

市民が主役のまちづくり宣言

意見の概要	回答
タイトルを「市民が主人公のまちづくり」に改めた方が良い。	ご提案のタイトルについて検討させて頂きましたが、都市宣言の策定に当たっては、大崎市のまちづくりのスタートにあたり市民一人ひとりが地域づくりに積極的に参加し、人と人の和、地域間の絆を大切にすることを訴える内容、また、大崎市が有する自然資源や文化、歴史などの特色ある宝を認識するとともに、その宝を生かして交流を促進することを訴える内容が必要であると考え、「信頼と協働・共生と交流のまち大崎市宣言」としたところです。
市民と行政よりも、市民と市民の連携・協働関係が重要である。 サポートに徹すべき行政が主役の市民と対等の感じがする。市民中心の宣言にすべきである。	宣言の主体は市民と位置付け、市民と行政よりも市民相互の協働を訴える宣言内容が必要であると考え、「信頼と協働・共生と交流のまち大崎市宣言」を策定したところです。
「豊かな郷土で自然と共生し、環境を保全しながら生き活きとしたまちづくりを宣言します」の部分は、イメージ宣言と重複しており、ここに入れるべきではない。	イメージ宣言は、採用を見送っております。詳細については、イメージ宣言に対する回答箇所を参照願います。
行政は自立が前提であり、「行政が自立」の部分は当てはまらない。 「市民と行政がそれぞれ自立し」は、求める姿かと誤解を生むので、不要である。	ご意見を踏まえ、行政が自立の部分については削除し、市民相互の協働を訴える宣言内容とし「信頼と協働・共生と交流のまち大崎市宣言」を策定したところです。
「市民主役」は当然である。	「市民が主役」とする宣言部分については、総合計画の施策の大綱の一つである市民が主役協働のまちづくりにも合致するものであり、また、市民が積極的にまちづくりに参加していくことを強調するためにも必要であると判断したところです。
市民主体のユメのある宣言を望む。	ご意見を踏まえ、「信頼と協働・共生と交流のまち大崎市宣言」を策定したところです。
市民憲章や総合計画と重複するような都市宣言を制定する真意を図りかねる。	都市宣言は、大崎市が目指す都市像の実現に向けて市民が宣言し、市民が行動する指針となるものであり、重要なものと考えております。
あまりにも幼稚で一般的で内外にアピールするための内容ではない。	策定に当たっては、起草委員会の案をもとに、大崎市らしさを表したものとすよう市において検討を重ね、都市宣言を策定したところです。

核兵器廃絶 平和のまち大崎宣言

意見の概要	回答
<p>宣言を支持する。 核をなくし平和を維持できてのみ、人類の危機は救われる。こうした現状認識と市民の取るべき方向が明確に示されている。</p>	<p>起草委員会の「核兵器廃絶 平和のまち大崎宣言」をもとに市において検討を重ね、より身近な地域における安全で平和なまちづくりに関する内容を加え、「平和希求のまち大崎市宣言」を策定したところです。</p>
<p>旧市・町の宣言の方が優れている。</p>	<p>ご意見を踏まえ、旧市・町で宣言していた内容も参考に「平和希求のまち大崎市宣言」を策定しております。</p>
<p>旧市町の宣言を継承すべきである。</p>	
<p>過去にパブリックコメントを募集しているのに、宣言に反映されていない。</p>	
<p>宣言文が短く、訴える力が弱い。</p>	<p>ご意見を踏まえ、平成19年10月号の広報で募集し市民の方々から応募頂いた6件の案も参考に「平和希求のまち大崎市宣言」を策定したところです。</p>
<p>「非核三原則の遵守（持たず、作らず、持ち込ませず）」を入れて欲しい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「平和希求のまち大崎市宣言」を策定したところですが、宣言文の作成に当たっては、市民にわかりやすくとのお思いから、できるだけ簡略にまとめるよう配慮したところであり、ご提案の全ての文言を宣言文に盛り込むことができなかつたものであります。</p>
<p>「核兵器廃絶」を入れて欲しい。</p>	
<p>「平和憲法」を入れて欲しい。</p>	
<p>「日本国憲法の本質に基づく平和」を入れて欲しい。</p>	
<p>「世界唯一の被爆国であること」を入れて欲しい。</p>	
<p>「広島・長崎の惨禍を繰り返さずはならないこと」を入れて欲しい。</p>	
<p>「核戦争を繰り返さないこと」を入れて欲しい。</p>	
<p>平和都市の次に「大崎市」を入れて欲しい。</p>	
<p>戦争否定・核兵器完全廃絶・非核3原則 軍備破棄などを全世界に向けて強く訴えることが大切である。</p>	
<p>日本国憲法が国民に求めている守り広め向上させる義務をわれわれ大崎市民自身も積極的に果たして行く覚悟を盛り込んだものにしていただきたい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、市民自身が恒久平和を実現することを誓う内容とし、「平和希求のまち大崎市宣言」を策定したところです。</p>
<p>「心を平らかに、和らぎ、穏やかで」の部分が異質なので、削除すべきである。</p>	<p>ご意見を踏まえ、削除しております。</p>
<p>「心を平らかに、和らぎ、穏やかで」の部分が抽象的である。</p>	
<p>核兵器廃絶＝平和のまちはおかしいので、身近な平和から世界平和までの内容の宣言にすべきである。</p>	<p>ご意見を踏まえ、より身近な地域における安全で平和なまちづくりに関する内容を加え、「平和希求のまち大崎市宣言」を策定したところです。</p>
<p>核兵器廃絶は、全世界の問題であり国際平和のためにも極めて重要であるが、一地方都市の宣言にはふさわしくない。</p>	<p>旧市・町で宣言していた経過や大崎市がまちづくりを進めていく上で市や国内の安全はもとより、世界の恒久平和が前提となること等を踏まえ、核兵器廃</p>

一地方都市の宣言ではなく、世界、国などから宣言すべきである。	絶に関する宣言内容は必要と判断し、「平和希求のまち大崎市宣言」を策定したところでは。
市町村の宣言として大き過ぎる。	
大崎市の都市宣言としてはなじまない。	
核兵器廃絶は宣言ではなく、市民運動や教育など別な次元で取り組むべきである。	
核兵器廃絶等々市町村レベルで誰にどのように訴えようというのか。	
世界的に叫ばれている事なので、ふさわしくない。	
大崎市らしい都市像・将来像のアピールになるのか。	
子供から老人までわかる宣言にすべきである。	ご意見を踏まえ、市民にわかりやすい宣言とするよう努めたところです。
核兵器に限定してよいのか。また、核兵器廃絶を希求するだけで具体的行動ビジョンが一切ない。	旧市・町で宣言していた経過等を踏まえ、核兵器廃絶に関する宣言内容は必要と判断しております。 また、今回策定しました「平和希求のまち大崎市宣言」は、安全で平和なまちづくりや恒久平和の実現に努める内容としたところです。
「核兵器廃絶、非核三原則を守ろう 平和のまち大崎」を提案する。	ご提案の宣言について検討させて頂きましたが、より身近な地域における安全で平和なまちづくりに関する内容を加え、「平和希求のまち大崎市宣言」として策定したところです。
「核兵器廃絶 無防備平和のまち大崎」宣言を提案する。	

イメージ宣言

意見の概要	回答
わかりやすくインパクトのあるものの方がアピール度が高い。	都市宣言は、大崎市が目指す都市像の実現に向けて、市民が宣言し行動する指針と位置付けて策定しております。 イメージ宣言については、市民が宣言し行動する内容となっているかという点を踏まえると、都市宣言になじまないことから、採用を見送ったところです。
「学びのまち・・・」と「山々・田んぼ・・・」が一つになるような素案が良い。	
イメージを宣言するのは、不自然である。	
はっきりしない、意味が伝わらない。	
はっきりしない宣言であり、規範的性格を持つ宣言文にはなじまない。	
大崎市のイメージが感じられない。	
漠然とした字句の並びだけでイメージがわいてこない。	
不自然であり、不要な宣言である。	
「緑と歴史と人情の郷・大崎」を提案する。	
次の宣言を提案する。 「地産地消食育のまち，学びの大崎」 「自然豊かなまち，史跡，文化，温泉の大崎」 「物造りのまち，イベントの大崎」	
「人 まち 自然 そして 湯けむり 宝の都(くに)大崎」……ずっとおおさき・いつかはおおさき……を提案する。	
イメージではなく、シンボルとすべきである。	

都市宣言全般

意見の概要	回答
大崎市らしさを盛り込んで欲しい。	都市宣言は、大崎市が目指す都市像の実現に向けて、市民が宣言し行動する指針と位置付けております。 策定に当たっては、起草委員会の案をもとに、総合計画の将来像や理念等に沿ったものとするよう、また、大崎市らしさを表したのものとするよう努めたところです。
市民憲章や総合計画の内容を十分理解し、もう一度素案を作成して欲しい。	
大崎市が目指す都市像・将来像を、活き活としたまちづくりを宣言してほしい。	
大崎市のアピールに物足りないので、安全な食糧の生産地をアピールする文字等もっとインパクトのあるものが良い。	
大崎市でなければならない宣言にすべきである。	都市宣言の宣言主体は、市民と位置付けており、市民全てに等しく公平な宣言とするよう努めたところです。
市民まんべんなくいきわたる真に公平な宣言にして欲しい。	
宣言に反対する。	このパブリックコメントにおいて意見が両極に分かれたことや起草委員会から市でさらなる検討をとの報告があったことから、市において検討を重ね、多くの市民の方から賛同頂けるように努め、都市宣言を策定したところです。
大崎市が持っているさまざまな魅力が全然表現されていない。	策定に当たっては、起草委員会の案をもとに大崎市らしさを表したのものとするよう市において検討を重ね、都市宣言を策定したところです。
総合計画があるので、都市宣言は必要ない。	都市宣言は、大崎市が目指す都市像の実現に向けて、市民が宣言し市民が行動する指針となるものと考えており、必要であると判断したところです。
市民憲章があるので、都市宣言は必要ない。	
「温暖化ストップ！安全でおいしい食料を作ろう！増そう！豊かな大崎」を提案する。	ご提案の宣言について検討させて頂きましたが、今回の都市宣言は、大崎市としてはじめての宣言であることから、新たなまちづくりを進めるに当たっての総括的な宣言が必要と考え、「信頼と協働・共生と交流のまち大崎市宣言」として策定したところです。 また、こうしたまちづくりを進めていく上で、市や国内の安全はもとより世界の恒久平和が前提となることから、平和に関する宣言が必要と考え、「平和希求のまち大崎市宣言」として策定しております。
「安全な農産物などの食材の生産地」をアピールする宣言を提案する。	
「清流が育む 自然と共生のまち 大崎」を提案する。	
「市民が主役 思い出の大崎」を提案する。	
専門の方のアドバイスをもらってはいかがか。	都市宣言は、有識者からも助言を頂戴し策定したところです。
この素案は、パブリックコメントの意見をもとに字句等の修正だけを行うものか、又は別な宣言文を作るのか。	このパブリックコメントは、別な宣言文を作るためのものではなく、宣言の素案に対し意見を募集したものであり、市民の皆様から寄せられた意見を検討しながら、宣言を策定する趣旨で実施したものです。

	<p>しかし、このパブリックコメントにおいて意見が両極に分かれたことや起草委員会から市でさらなる検討をとの報告があったことから、市において検討を重ね、都市宣言を策定したところです。</p>
<p>内容、表現共に充分吟味するための、時間と審議方法を、可能な限り確保していただきたい。</p>	<p>起草委員会からの報告を受け、引き続き庁内検討委員会など市内部での検討を進めるとともに、有識者からも助言を頂戴しており、検討を重ねて策定したものです。</p>
<p>ひとつひとつ丁寧に吟味・審議して下さい。</p>	
<p>十分なる吟味と市民の広範な理解(支持)のもと制定されるべきであり、結果的に拙速とならないよう望む。</p>	